

磐田を 知りたい！ 調べたい！

磐田の戦跡・戦争体験

第2次世界大戦（太平洋戦争）を中心に、市内に残る戦跡と戦争体験を記録した図書の紹介をします。

1. 磐田地区

第一航空情報連隊、通称「中部第129部隊」が、現在の「かぶと塚公園」内にありました。

「磐南文化」第8号、『陸軍特別幹部候補生物語』

『第一航空情報連隊 前里隊戦友会誌』

磐田駅周辺では工場群と鉄道を目標に爆撃され、見付においても被爆記録があります。

「ながれ」第12号、『昭和20年9月15日 中泉地域に於ける被爆記録』

『浜松・磐田空襲の歴史と死亡者名簿』

このほか、戦争体験記があります。

『21世紀に伝えたい戦争体験』、『戦禍のなかの青春』など

2. 竜洋地区

明野陸軍飛行場があり、現在でもその一部が公園として残っています。こちらでは、飛行機の格納庫骨組み部分を見ることができます。

『明野陸軍飛行学校天竜分教所』

『郷土読本 ふるさと竜洋』p95～、『竜洋町史 通史編』p588～

『竜洋町の文化財めぐり』p28、『磐田の近代教育』、『静岡県近代史研究』18・19

3. 豊田地区

戦時中の村の様子、出征兵士のことなど当時の生活を知ることができます。

『豊田町誌 通史編』p1045～1047、『いしずえ』

4. 福田地区

満蒙（まんもう）開拓団の話や鮫島海岸に不時着した「緑十字機」などのほか、戦時中、隣の旧浅羽町との関わりも見られます。

現在、福田町史を編さん中であり、資料の収集を行なっています。

『福田町の歴史』 p 321～357、『福田町史 資料編 V 近現代』 p 89～194, 263～270, 525～889

『福田町史展 「戦争の時代と福田の人々」 図録平成 25 年度』

『無告の大地』、『平和の秘密使』、『浅羽町史 通史編』 p 643, 707, 855, 903, 995

5. 豊岡地区

当時の空襲被害や全国で残る数少ない旧敷地村の「徴兵書類」について知ることができます。

歴史文書館では、この徴兵書類を保管・保存しています。このほか、焼夷弾の残骸などを文化財課で保管・保存しています。

『豊岡村誌 通史編』、『豊岡村百話』 p 178～

『うつせみのこえ 50 周年記念論文集』

このほか、詳細にお知りになりたいときには、レファレンス（相談）カウンターまでお尋ねください。